

1月28日の被害で、古い年代の家屋の被害（倒壊）が多く見られたが、一方で新しい家屋の被害が少ないことに気付いた。ちょうどその頃、瓦屋根の重量が被害の主たる原因であるような報道が目立ったため、違和感を感じ、互のまちなみが失われないうち、JIA北信越支部の石川地域会および富山地域会の会費（計14名）にて現地調査を行うこととした。

## 2024年度 関西支部主催定例会

# 「コンストラクション・マネジメント（CM）の未来」

能登半島地震及び石川県豪雨の被害状況と地震等災害発生時のCMのあるべき姿

- 堂田 重明 日本CM協会北信越支部支部長を囲む座談会 -

近年の自然災害はこれまでの想定をはるかに超える大型化・激甚化が進み甚大な被害をもたらしています。予防対応に加え建物・インフラ・組織・地域を超えたレジリエンスへの十分な検討と対応が必要であり、建築・土木CMそれぞれが得意とする領域でいかに協働し、CM手法を活用して災害復興を推し進める必要があると考えます。

今回、日本CM協会北信越支部の堂田支部長・能登復興建築人会議 浦 様をゲストに迎え、発注者、設計者、施工者、CMrのそれぞれの立場の関西支部役員が、様々な質問をぶつけ、皆様とともにCMの未来について考えたいと思います。

関係者お誘い合わせの上、是非ともご参加下さい。



堂田重明

2000年 福見建築設計事務所  
代表取締役就任  
2020年 同事務所取締役会長  
2022年 日本CMコンサルタンツ  
代表取締役社長  
日本コンストラクション・マネジメント協会  
北信越支部支部長



浦淳

株式会社浦建築研究所 代表取締役  
認定 NPO 法人趣都金澤 理事長  
株式会社ノエチカ 代表取締役主宰

「文化を基軸としたまちづくり」を目指し、思考すること(学習や提言)と実践すること(事業構築)を両輪に活動を展開

日時 2024年10月29日(火) 18:00~19:30 (開場 17:45~)

- 18:00~ 日本コンストラクション・マネジメント協会 高草関西支部長開会挨拶  
18:05~ 第一部「能登半島地震及び石川県豪雨の被害状況と地震等災害発生時のCMのあるべき姿」基調講演  
登壇者：能登復興建築人会 浦 様  
18:50~ 第二部 パネラーを交えたシンポジウム  
ゲスト：日本CM協会北信越支部 堂田支部長、能登復興建築人会議 浦 様  
パネラー（発注者、設計者、施工者、CMr）との意見交換  
19:15~ 参加者（会場・ZOOM参加者）との意見交換・質疑応答  
19:30 終了

参加方法 ①リアル参加：ハービスPLAZA 5階 貸会議室2号室

②WEB参加：Zoomによる視聴

協会会員・協会提携団体会員：1,000円

アソシエイト会員：1,500円

協会非会員：2,000円

※お釣りの準備はございません

参加費用

お申込みは  
10/25まで  
お早めに！

お申込方法

リアル参加、WEB参加とも、  
Peatix ( <https://peatix.com/event/4158849> ) からお申し込みください。

- ・申込完了後、Zoomウェビナー開催案内をお送り致しますので、WEB参加の方は当日そちらからアクセスし、ご参加下さい。
- ・Peatixへのアクセスができない方は、メール ( [cm-kansai@outlook.jp](mailto:cm-kansai@outlook.jp) ) にてお申し込みください。

## ■ 申し込み方法と会場案内（申込締切：10月25日）

2024年度 関西支部主催定例会「CMの未来シンポジウム」（10月29日開催）  
申込方法・会場案内

### 【セミナーの申込み】

・以下の「Peatix（ピーティックス）」の申込用URLより手続きをお願い致します。

<https://peatix.com/event/4158849>

・Peatixのアカウントをお持ちでない方は「<https://peatix.com/>」で作成後に申込みをお願いします。

・お使いのシステム仕様等で、Peatixのアクセスに支障がある方は [kansai@cmaj.org](mailto:kansai@cmaj.org) にお問合せ下さい。

### 【会場案内（リアル参加の場合）】

